

「JACD」、「咬合療法研究会九州支部」、「前歯でも噛める入れ歯研究会」合同例会のお知らせ

挨拶文

約 20 年前福岡市から地方都市に移転開業しました。高齢の患者さんとの出会いで「かめない入れ歯」があまりにもたくさん存在することにショックを受けました。歯科技工士松岡金次先生と義歯の機能について模索しました。一般臨床では、予防意識の向上に沿って、有歯顎のビッグケースの減少のなか、時代が追いついてきて超高齢時代到来、全国的には全く無名の若い先生方と「フードテスト」による、「かめる入れ歯の勉強会」「高齢者のためになる入れ歯」の勉強会を始めて「歯科医療の素晴らしさ」「生活の医療」に焦点を当てて、「患者さんの喜び」だけを求めてよそ見せず、続けてきました。やがて 10 年、10 年経過すると、マンネリ化して、疲れてくる、飽きてくる、会員の興味が薄れてきて、不参加者が増加してくる・・・「スタディーグループはどうあるべきか」を考えさせられました。そこで今回全国的にも有名な伝統ある筒井塾の胸をかりて学びたいと願っての合同勉強会をお願いいたしました。私も今年は 82 歳個人的にはこのような勉強会をあと 1、2 回企画して、歯科医師としての活動をすべて終わろうと思っております。会員に限らず、興味をお持ちの先生の 1 人でも多くのご参加を切望します。

河原英雄

挨拶文

河原英雄先生が主催されている「前カメ会」(略)と、JACD、咬合療法研究会九州支部の合同の勉強会を開くことになりました。河原先生は私達の九州歯科大学の先輩です。

「九州男児としてカッコイイ」と、昌秀のあこがれの先輩でした。

昌秀の立ち上げた JACD も、昨年 30 周年を祝うことが出来たことを皆様に感謝しています。

小児の咬合矯正から、総義歯まで、G.P.としてオールマイティが要求されます。お互いに吸収しあって、「歯科医院に通って元気になってよかった」と言われる歯科界になる様、皆様、前を向いて歩きましょう。

筒井照子

日時：令和 5 年 4 月 9 日 (日) 10:00～

場所：JR 博多シティ 10 階会議室

開催方法：現地開催のみ

費用：JACD、咬合療法研究会会員とそのスタッフは無料

会員外の方は 3000 円 (当日支払い)

申し込み：今回は会場の関係で事前のお申し込みをお願い致します。

下記アドレスまたは QR コードよりお申し込みください。

<https://forms.gle/g5xLB1mhJwRM3y9x9>



(※前歯でも噛める入れ歯研究会の方のお申し込みは不要です。)

タイムスケジュール (予定)

- 10時 開会挨拶 河原英雄先生・筒井照子先生挨拶
- 10時15分～10時55分 医療法人恵尚会山手通り歯科医院 富山明尚先生
「目指すべきはリラックスポジション (RP)」
- 10時55分～11時35分 いぶすき歯科医院 亀山秀和先生
「治癒能と個体差を考えた臨床」
- 10分休憩
- 11時45分～12時30分 ひぐちファミリー歯科 JACD 会長 樋口琢善先生
「歯周組織再生療法
～おさえておきたい5つのポイント～」

「高齢者に噛める喜びを！」

超高齢社会における『医科・歯科・介護』連携とは」

- 13時15分～13時30分 河原英雄先生
- 13時30分～15時30分 前歯でも噛める入れ歯研究会会員発表(リレー講演)
(湯川先生、本城先生、高森先生、奥田先生、田中先生、
今井先生、吹沢景先生、鄭先生)